ソース（神）

古代ビルダー種族（エンシェント）

どこかへ消えた存在

古代ビルダー種族は何十億年の単位の古代に地球へやってきていて、現在でも多数発見される超先進的技術を地上及び太陽系内のあらゆるところへ残している。
この技術は現在の最も先進的なETでも解析できない程高度なものであり、例えばスター・ゲイトなどは現在でも古代ビルダー種族が作ったものをそのまま使っている。
この種族は次元が上がりすぎて、通常の高次元存在でも見つけられないような所へ消えてしまった。
しかしながらその意識は地球の周辺に隠されて存在したまま（凍結状態だった）であり、その意識の再起動にエンゼルさんが成功したことは既報の通り。
現在古代ビルダー種族が考えている事はエンゼルさんには伝わる。

アヌンナキ=ホワイトドラコ・ロワイヤル

既に排除済

古代ビルダー種族が消えた後、何十万年単位のオーダーで地球へやってきたのがドラコ。
地球人類を改造したが更にその直後遺伝子ファーマー種族達が地球へやってきて人類をさらに遺伝的混合種（22種類の実験）に変更した。
どういう訳かその後ドラコ族は地球を去っているが16,000年前に再び地球へ戻っている
（地球人の支配者が呼び戻したらしい）

※2014年にはすでにカバルの敗北は決定していた!
【コズミック・ディスクロージャSeason2, Episode16】
https://keen-area.net/2018/453/

アヌンナキは身長2メートル以上で、目は赤く、肌はミルクのように白かったとされています。
この一般的に解説されている記述は、紛れもなくドラコの貴族である。

地球の文明を進化させた神というのは嘘。あくまでも自分たちの都合の良い社会にするため人間（及び文明）を改造した。
全ては支配欲を満たすため。（支配欲がある限り何をやっても満たされることはない。現在も満たされてはいない）

GIA（グローバル・インテリジェンス・エージェンシー）

元のマルデクの地位に付いたのがこのグループ。高次元とコンタクトがあるがTopは普通の人間。ただし悪の目的は持っておらず、全世界のカバルに「悪事を働くな」という指示を出している。
しかし（まだ排除されていない）メンバーは言う事を聞かず2年以上前の作戦を実行している。その為何事も全く進まず同じことを繰り返している。
ドラコ・ペアレント・魔術師を排除している（した）のはこのグループ
ちなみにこのグループは「GESARAはない。ベーシックインカムは支給する」と主張しているが、最終的にはお金のない世界を目指している
（2番目の仮GESARA—G2）

エンキ（Emki）

何の神を演じていたか不明（調査中）

マルデク（Marduke）

エンリル（Enlil）

元は戦いの神を演じていたらしい。
軍（将軍）への指示出しをしていたらしいが現在はマルデクが引き継いでいる（いた）

◀ドラコの幹部であり
カバルのトップはこいつら

既に排除済

昆虫型ET（ネガティブ） ← **ドラコ配下**

◀カバルのトップグループを排除しているのは白帽子だと主張しているが、実は点線で囲まれたグループはGIAによる排除である。白帽子が排除しているのは黒背景のオーダー・オブ・ブラックサン及びハザール・マフィアより下の階層の人間である。

既に排除済

アブラクサス（地球人）
古代の王族で900年生きる
モーゼに613の戒律を授ける

地球人の超能力者7人
ペアレントと呼ばれている
ほぼ永遠の命を持っている

地球人の超能力者7人
ペアレントと呼ばれている
ほぼ永遠の命を持っている

地球人の超能力者7人
ペアレントと呼ばれている
ほぼ永遠の命を持っている

◀元々宇宙種族である地球人は、遺伝子操作によって短命にされているだけであり、本来は5000以上8000年ほどの長寿らしい。
ドラコに「役に立つ」と見込まれて、寿命のブロックを外されたためほぼ永遠に近く生きる。

ほぼ排除済

地球人の魔術師14人
所謂コベンマスターグループ
ペアレントとドラコのハーフ

地球人の魔術師14人
所謂コベンマスターグループ
ペアレントとドラコのハーフ

地球人の魔術師14人
所謂コベンマスターグループ
ペアレントとドラコのハーフ

十戒　**613の戒律**

多数のコベンメンバー

かなり排除済（残少々）

GIAの直轄組織

モーゼ

モーゼは「このようなレベルの人間ばかりでは世界はダメになる」と考えた。

そして613の戒律からカバルのルールができた。

オーダー・オブ・ブラックサン

信奉している

ハザール・マフィア

信奉している

MI6　**MI5**　**CIA**　**モサド**

何を目標に作戦を行うか各機関バラバラなので、機関同士の抗争も絶えない。
大統領の暗殺を行う事でも分かるように国の事などは考えていない独立組織

サンヘドリン

カウンシルオブ・ナイン
ソースに近い高次元存在
ローカル銀河群の監督

マイケル・サラ博士
エレナ・ダナーン 他

監督

銀河連邦
近くの銀河群の種族の連合体

協力関係

13の秘密の軍組織
国より上の存在

秘密軍は最近結成されたのではない。一部は何千年も前から存在しており、これらの秘密軍が地球から消えないと地球の復元はできない。

ランディー・クレイマー

キャプテンKは恐らくこの繋がり

Kruger

1815年に元ナチスのガブリエル・クルーガー（1920年代へとタイムトラベルした人物）によって創設。ずいぶん前からタイムトラベルが可能だった。しかしタイムトラベルはマルドゥークの許可が必要。この秘密軍はナチス軍と関わりがあった。特別な血統の者たちを彼らのプログラムに加え、遺伝子操作により、極端なスタミナを持つスーパーソルジャーや超人的体力、能力、知力を持つ兵士に育てた。また特殊能力のある一般人も採用し強靭な兵士に育てた。

Cyberlife

1650年に創設。ヨーロッパの30年戦争が終了した数年後にヨーロッパではアンドロイドと呼ばれる人造人間ロボットを専門に取り組むようになった。何百年も前から地球上には様々な種類のAIが存在していた。皆さんが遭遇する人々の中にはホンモノの人間ではないものもいる。彼らはホンモノの人間にそっくり。彼らは100年以上も前からこれらのロボットを大量生産してきた。彼らは他の秘密軍と連携してFEMTOテクノロジーや生身の人間をロボットに変えるテクノロジーも開発してきた。

Shoreline

古代の資料にも記録されている5000年の歴史のある古い軍隊。秘密軍の中で2番目に大きい。これらの秘密軍がGIAと共に地球を復元（人類と地球の開放）することに合意しないなら、彼らは地球から去らなければならない。彼らは非物質エネルギー場を介してアストラル界との融合を行っている。また、興味のあるインテリジェント・データの吸収のために、全てのメディアや肉体を持つ人間から情報や知識を抽出している。彼らは地上で最も価値のある情報を守るためにスーパーソルジャーと情報共有。様々なビデオ・ゲーム上でそれらの情報の一部が開示されている。

Trynity

1881年に創設。世界中の古代のテクノロジーを取り戻すことを専門としている。彼らは古代のテクノロジーを復元している。古代のテクノロジーは我々が利用しているテクノロジーよりもはるかに高度である。最近の彼らの主な戦略の1つとして、彼らが所有している古代のテクノロジーを使って太陽系の破損した電磁場の安定化を行っていると言われている。しかし実際は彼らは電磁場を何度も破壊しており、GIAは彼らとずっと戦ってきた。

Delphi

第一次世界大戦で大量の化学兵器が使用されたことを受けて1918年にピーター・メイソンが創設。この時に大量破壊兵器という言葉が生まれた。彼らは世界中の精神病院で恐ろしい実験を行ってきた。精神病患者を実験台にして有毒ガスを作り出していた。彼らはチェルノブイリ原発事故以前に放射能汚染を完全に浄化する良いテクノロジーも持っていた。彼らはあらゆる種類の核廃棄物を浄化するテクノロジーを持っている。昔から彼らはこのような良いテクノロジーを持っていたが、彼らが行ってきたことは、化学兵器の開発のために実験室での人体実験ばかりである。

Typhon

ドイツを拠点に活動。オルターナティブ・リアリティが起源。実際にはナチスドイツが第二次世界大戦に勝利していた（コズミック・ディスクロージャで既報）。戦争は偽旗であり、戦争をしたくなったので戦争をした。それを何度も繰り返してきた。人々の中にはデジャブや自分の過去世を思い出したような気がする人もいる（この人とは過去世で会ったことがあると思いだしたり、過去世で自分が殺害されたことやどのような生活をしていたかを思い出したり、地球以外の惑星で暮らしていたことを思い出したり･･）が、殆どの人は全てを忘れている。彼らは前世や過去世の記憶を完全に削除するテクノロジーを持っている。

Monarch

約6000年前から存在している地球最古の軍であり、人類にとって最悪（ネガティブ性が深い）の軍。Monarchには1つの明確なゴールがある。それは最終的に奴隷制度を確立し人類を独裁支配すること。彼らは人類を憎んでいるため、この2年間の心理戦争ゲーム（コロナウイルスを使ったゲーム）で人類を攻撃してきた。彼らは我々のタイムラインを変えたくて仕方ない。そして彼らは彼らの目的を達成するための戦争に深く関与してきた。しかし彼らは敗北している。彼らのタイムラインはもはや存在していない。しかし彼らはその理由を理解できていない。彼らは二度と彼らが望むタイムラインを取り戻すことはできない。彼らのテクノロジーは複数のエネルギー源を基にしている。そのうちの1つが欠損すると他のエネルギー源もコントロールできなくなり悪用することもできない。

Mobius

4000年前から存在している。我々の現実の世界（リアリティ）や我々の環境を操作し捏造することを専門とする。マトリックスの映画ではMobius（Mobius社）を参考にしている。彼らは地球のマトリックスを管理している。人類はマトリックスにアクセスできていない（知ることができていない）が、彼らは非常に長い間ビデオゲームのように人類を偽のマトリックス世界に閉じ込めている。また、心理作戦や策略や精神に変化をきたすテクノロジーを使って人類を従属的にしている。彼らがやってきたことは狂気以外のなにものでもない。このような実験を通して彼らはプロジェクト・ウォールライター（個人の魂の要素を肉体から抽出する。）を開発し、集合意識或いは集団意識を持つアストラル界の存在を創造した。
（現在covidワクチンを受けた人の魂が抜けている）

Mukkoff

1923年にソ連の超変人の精神科医のアレクサンダー・マーコフが創設。これらの秘密軍の中で最も新しい。彼は、人類史上最強の狂人。彼は拉致した人々やスーパーソルジャーを実験台にして暴力的で非人間的で可逆的な実験を行っていた。

Umbrella

彼らは様々なウイルス（Covid-19も）を作り出している。彼らはこれらのウイルスを香港だけでなく世界中の実験室で作り出している。今回のパンデミックでは米国、ロシア、中国、ウクライナ、イギリスでさえもUmbrellaと連携していた。彼らは化学兵器（生物兵器）戦争を専門としている。これらの秘密軍は単独で行動しておらず、コベンの一派閥がある指示を出すと、担当の秘密軍がその指示に従って行動する。彼らはお互いに良い警察や悪い警察をどの組織が演じるかを決めている。会議の中で出されたコベンの指示に従って、翌年に担当の秘密軍が活動を開始するが、どの秘密軍もどのような指示が出されたかを知っている。そのため全員がグルである。支配組織の誰かがハザールマフィアを攻撃しているというのは嘘。誰が善人で誰が悪人かではなくみな同じ側に立っている。誰もがこの映画の役割を演じているだけ。彼らは支配者に人生を設計されており、支配者の指示通りに行動し生きている。彼らはビデオゲームの中で生きている。

Shawhouse

これはどちらかというと家族（秘密結社の有名なメンバー）経営の組織。彼らは世界中で違法な事業活動（人身売買、売春、奴隷、臓器摘出、諜報機関からの機密情報を実業界や最先端業界に販売）を広範囲に展開。彼らは直接的にIRS（米国税庁）とつながっている。彼らはマルドゥーク～コベン・メンバーから情報を受け取り汚い仕事をやっている。オレンジ・ピープルは赤ちゃんを救っていると言っている人がいるがそれは違うと思う。彼らはコベンの一派閥に属している可能性あり。また、彼らは其々が異なるコベン派閥に属しており、異なる命令を受けて活動している可能性あり。彼らは救世主のストーリーを作り上げたい。そのためには善人と悪人を用意する必要がある。映画でも善人と悪人が登場しなければ内容がつまらなくて誰も観に行かなくなる。これが現実の世界でも起きている。オレンジ・ピープルも海軍特殊部隊も元CIAも誰も人身売買と戦っていないし被害者の子供たちを救出していない。
彼らが実際にユーチューブに登場し「我々は人身売買と戦っている。」と言ったことなど一度もないのにそれを信じている人々がいる。人々は誰が大統領になるか心配しているが、誰が大統領になろうとも人々の生活も人生も変わらない。誰が大統領になっても大統領は国民ではなく支配者の命令に従って行動しているだけ。例えば、オバマやトランプも大統領になった途端に顔つきが変化した。別人のように。なぜならどの大統領も支配者に監視され操られているだけ。常にCIAやスーパーソルジャーに包囲されている。どの大統領も国民のためには働かず支配者のために働く。大統領になると完全に洗脳されてしまう。そしてあらゆる面（食事、移動、睡眠、スピーチの内容、目的地、政策、戦争、報復、交渉･･）において管理され命令されパペットとして操られる。

Arasaka（jpn）

1915年に日本で創設された。彼らは基本的に製造組織としてスタート。彼らはコンピュータ、セキュリティ機器などのテクノロジーを開発していた。しかし今では他の秘密軍の指示（2年前から）を受けて、FEMTOテクノロジーやPCR検査の綿棒やワクチンの製造に関与している。

Tai Young

個人の脳のデジタル化（インターフェーステクノロジー）に深く関与。2024年までに脳に埋め込み可能なチップを完成させる予定。ニューラリンク・テクノロジーよりもはるかに高度なテクノロジー。そして我々人類にチップを埋め込むことを義務化した。彼らは暗号通貨にも関与している。彼らはあるコベン派閥から逃げられても別のコベン派閥からの指示を受けることになる。彼らは1970年代からターミネーターの映画のようなことを行ってきた。また世界中で違法行為を行ってきた。彼らは中国の秘密宇宙プログラムを運営している。彼らはポルポトと同じグループ。コベンからの指示を受けて活動している。

コーリー・グッド

ドラコ・ロワイヤルを排除。
一般に知られるよりかなり以前からGESARAに向けて活動中。
（正しいG1）
なお、ドラコ・ロワイヤルを排除したのはこのグループだと自認しているのだが、実は排除をGIAが行った可能性が70%程度ある。

SSP同盟
各SSPから抜け出した全ての人間が、独自の同盟を立ち上げたもの。他のSSPに勤務しながらこちらへ参加している「スパイ」もいる。
ただし現在は宇宙軍が正式に立ち上がったため、SSP同盟としての活動ができにくくなっており、本物のGESARAが危うくなっている。

本来のGESARAはこれ（G1）
生活の保障、医療の無料化、全ての技術情報開示、支配からの脱却、職業の自由 他

※つまりいつの間にか本当のGESARAから権力争いのGESARAにすり替わった
（それでも起これば今よりはまし）

国連—各国へ政策の指示だし（両陣営から指示が出るので政策がバラバラ）

各国の政府

所謂黒帽子側　**戦っている**　**所謂白帽子側**

ICC（惑星間貿易複合企業体）
Interplanetary Corporate Conglomerate

配下

オリジナルのSSP

現在はやや白に近付いてきている

- ロスチャイルド系勢力
- カバル企業関係全て
- ブラックロック
- バンガード
- コカ・コーラ
- 銀行関係
- 不動産関係
- マスメディア

etc...

西洋中心主義グループ

ダークフリート

現在でも黒帽子側
司令部は太陽系内
実働部隊は既に
太陽系内に入る事
が出来なくなった

ある程度の技術協力はあるが仲間ではない

- アジアドラゴンファミリーの家長
（Ben・フルフォードのスポンサー）
- 中東グリーンドラゴンファミリー
- 中国を中心としたGESARAを推進
- ロシア、インド他アジアグループ
- Qチーム
- トランプチーム

東洋中心主義グループ

SSP関連の軍

空軍のSSP　**海軍のSSP**

▲元々黒側　元々白側▲

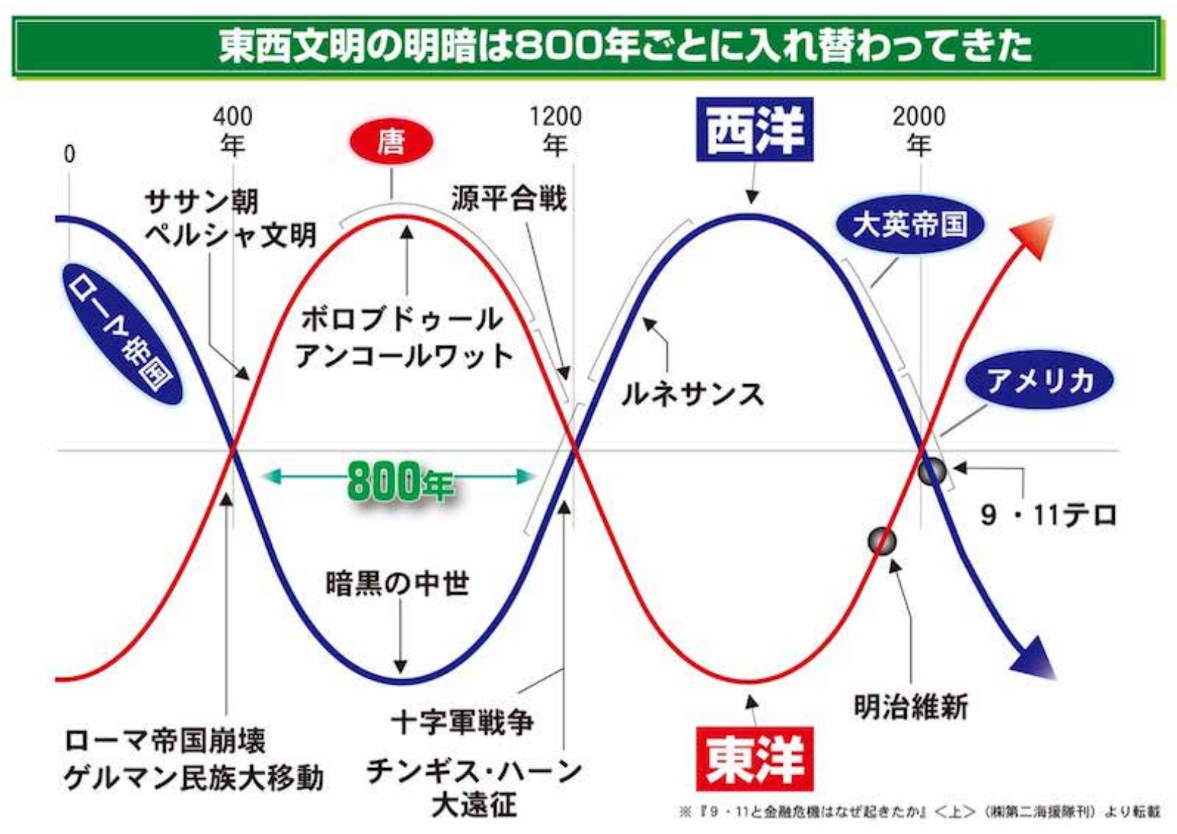
統合

宇宙軍

統合して白側だが地上の戦いはしない

緩やかな同盟

東西文明の明暗は800年ごとに入れ替わってきた



※『9・11と金融危機はなぜ起きたか』<上>（第二海援隊刊）より転載

軍はこちら勢力のほうが現在は多くなっている。
本人たちは良い事をやっているつもり。
ドナルド・トランプ氏を担ぎ上げたのはこのグループだが、トランプ氏があまりにも遵法に拘るため物事が全く進まず、軍の信認はトランプ氏から離れつつある。
本人が公表したにもかかわらず実際に2022/07/07までに戻らなかったので、トランプ氏は軍から完全に見放される可能性がある。
したがってもうドナルド・トランプが大統領になってもGESARAが加速することはないだろう。早くとも2024年遅ければ2028年にGESARA宣言がなされる予定。

NWO（G4）を目指している。
力はほぼ残っていないが下っ端がまだまだ悪事を働いている。
こちら側の軍も残っている

このグループが言うGESARAは下から二番目（G3）であり、大金を配る。支配からの解放は口約束。実際はベーシックインカムと税金の分割還付。技術3点セット以外は公開未定

2016年当時は地球同盟とSSP同盟が現在より協力体制が整っており、カバルやドラコの排除がかなり進んでいた。
地球同盟の逆襲—The Earth Alliance Strikes Back
【season6, episode1】
https://keen-area.net/2022/904/

コベンメンバーのグループ-1（グループは5つあるらしい）
このグループは、サンヘドリンの残党（ほんの数人しか残っていない）です。彼らが世界経済評議会（WEF）に関与しその情報を流している。金融リセット（グレートリセット）を行おうとしているが既に実行は不可能。
彼らは今でも米国に新しい君主国を設立したいと考えている。彼らのカード・ゲームでは米国は君主国（世界の覇権国）だが、彼らは2022年までにその地位を中国に引き継がせようとした。しかし今年はそれに失敗したため、2024年までにそれを達成しようとしている。（つまり真ん中のブロックへ鞍替えした勢力が多数）そのためにはどうしたらよいのか、上層部（コベン・マスター）からの指示を待っている（2022/06末現在）が、コベンマスターはすでに排除済。

現在GIAが誰にも指示を出していない為、
Top全て不在となり事実上のTopは
イエズス会となっている模様（2022/07/25時点）

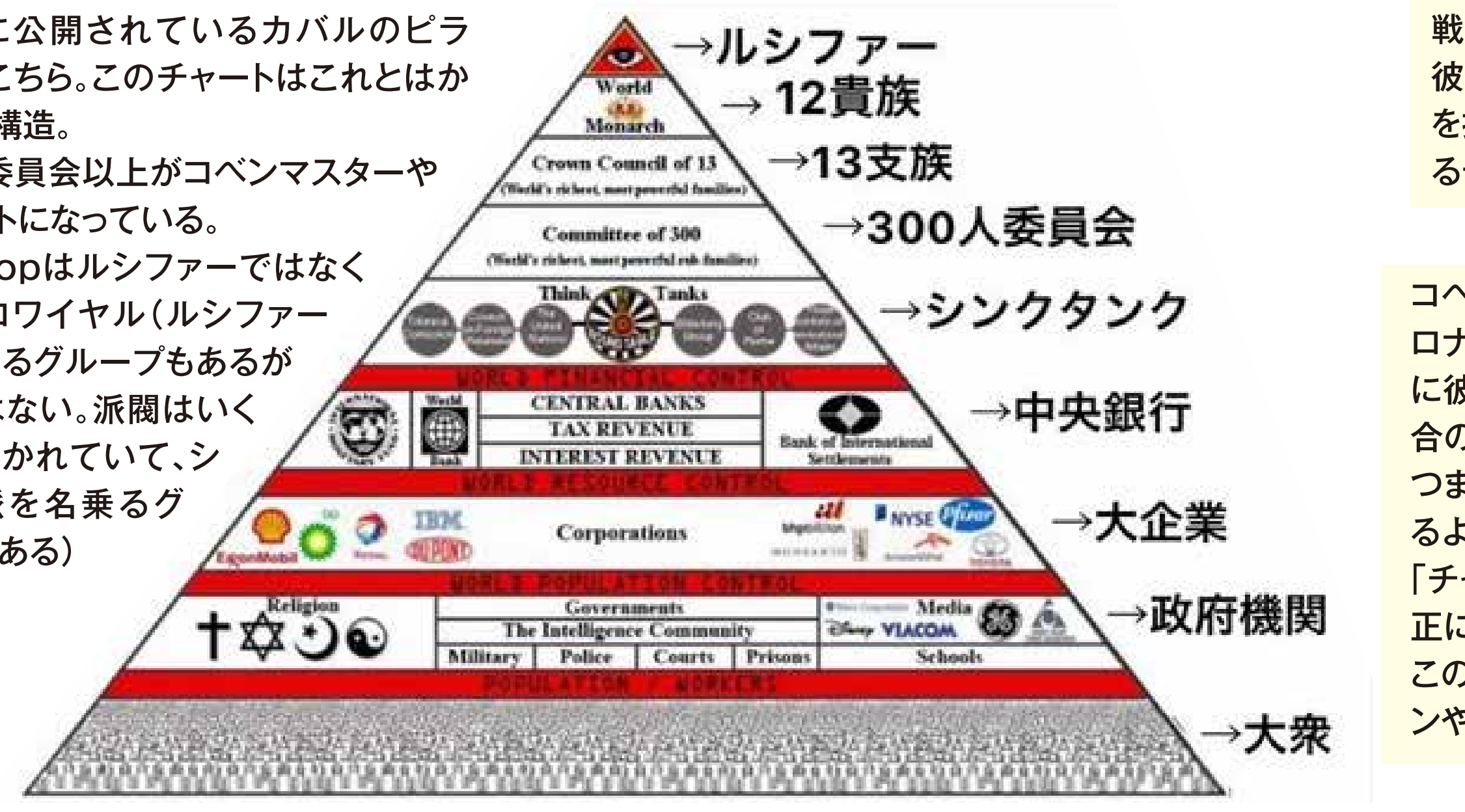
コベンメンバーグループ-3は、軍をコントロールしている。ここにはイエズス会、黒教皇、リチャード・ワイス、陸軍元帥や同じような地位を引き継いだ人たちが属していて、彼らはシャイアンや他の様々な場所で活動したりDARPAも運営している。また、彼らは諜報機関の戦略グループの傘下で活動したりしており、世界中の軍隊をコントロールしている。もちろんウクライナ軍もロシア軍もコントロールしている。彼らは両軍の幹部らに命令を出しており、命令は同じ人々から出されているので、いくら戦っても世界は変わらない。
問題を起こしその解決策を授けるという旧態然とした方針。

コベンメンバーグループ-4は、オペレーション・ストラクチャー（作戦組織）。今、なぜ混乱しているかというと、上の組織から下の組織へと命令が出されていないからであり、どこから命令が来て、それを誰に伝えればよいのかもわからなくなっている。命令を出せるのはIGAしかいないが、IGAは現在誰にも命令を出す気がない。誰も彼らに情報を伝えていない為、現在どれほど逮捕が進んでも世界の体制は一切変わっていない。彼らは作戦組織を総入れ替えしたが、支配権の確保という大前提を変えていない為、誰からも命令が下りてこない。もし彼らがIGAの地球復元チームに加わるなら、彼らには人類のために良い仕事をする命令が下るが、彼らはそれを拒否している。地球復元の命令に従うのであれば新しいテクノロジーが開示され、一気に地球の環境は変わる予定。現在の膠着状態を加味してGESARA宣言は2024年以降2028年頃となる予定。

GIAは現在誰にも指示出しをしていない

全てホワイトハットのコントロール下というのは真っ赤な嘘!

一般的に公開されているカバルのピラミッドはこちら。このチャートはこれとはかなり違う構造。
300人委員会以上がコベンマスターやペアレントになっている。
そしてTopはルシファーではなくドラコ・ロワイヤル（ルシファーを崇拝するグループもあるが全体ではない。派閥はいくつにも分かれていて、シリウス派を名乗るグループもある）



コベンメンバーグループ-2は、メディアの報道内容をコントロールしている。コロナパンデミックに関する情報、ロックダウンなどの報道内容も決めていた。さらに彼らはオルタナーティブ・メディアにも彼らのハンドラーを潜入させ彼らに都合の良い情報を流させている。
つまり、オルタナーティブメディアやチャネリング情報がホワイトハットを礼賛するような内容を伝えているのが極めて怪しいという事。AKがかなり以前から「チャネリングはETではなく人間が能力者に聞かせている」と言っている理由は正にこれ。
このグループには外交評議会も関与しており報道内容やプロモーション（ワクチンや新薬の販売方法、人々に何を販売するかなど）を決めていた。

コベンメンバーグループ-5は、政治体制のコントローラー。
グループ-1～5は、2年前（2020）に出された最後の指示に従っている残党たち（コベン・メンバー）が結成したグループでありお互いに連携して動いている。
今世界中が政治的に混乱している理由は、世界中の政府がグループ-5からの指示を受けているからである。彼らは意図的にカオス、混乱を引き起こしている。彼らはメディアが報じる前に世界中の国家元首に好き勝手なことを伝えていた。
彼らは政治の全てをコントロールしているので、もし国家元首が突然死亡したらどうするか。死亡したことを隠してこれまで通りのストーリーを続けさせる。
ホワイトハウス、CIA、軍、ホワイトハッツ、元大統領もみなグループ-5の人たちにコントロールされている。彼らは全員、グループ-5の命令通りに動いている。政治家がテレビに出演するのも何を語るのかも全てグループ-5の計画通りに行っている。（それでもホワイトハットの下位レベル、トランプも含めて皆良い事を行おうとしているが実際は空回りしている）

※まだわかっている範囲だけです。今後このチャートは分かり次第変更されていきます
※調べた部分だけのチャートですので、間違いがあります。

AK system
https://www.youtube.com/c/KeenAreaNews